

中野駅の新たな玄関口「アトレ中野」4階に出店
2026年12月「有隣堂 アトレ中野店」オープン
～中野に暮らす人の「じぶん時間」を彩る書店～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員：松信健太郎）は、2026年12月、中野駅に開業予定の商業施設「アトレ中野」4階に、「有隣堂 アトレ中野店」をオープンいたします。

本店舗は、2026年11月に大船ルミネウイング6階へ開業予定の新店舗に続く出店で、当社が運営する店舗として46店舗目となる予定です。

店舗コンセプトは、「中野に暮らす人の「じぶん時間」を彩る書店」。中野駅直結という利便性を生かしながら、日常の中で新しい興味や価値観に出会える店舗を目指してまいります。



■ 出店の背景

当社は、1909年に横浜・伊勢佐木町で創業して以来、地域のお客様の日常に寄り添い、それぞれの街や商圈の特性に合わせた店舗づくりを進めてきました。今回出店する中野駅周辺は、中野ブロードウェイをはじめ、独自の文化やコンテンツが集積し、地域の生活拠点としての顔と、国内外から人を呼び込む目的地としての顔を併せ持っています。こうした中野の地域特性に加え、「アトレ中野」は中野駅の新改札に直結し、通勤・通学や買い物など、日常の動線上で利用しやすい立地となります。

当社では、この「日常的に立ち寄りやすい駅立地」と「多様な文化や個性が共存する中野という街」の特性を生かし、利便性を大切にしながら、目的の商品を購入するだけではない、新しい興味や楽しみに出会える店舗を目指します。商品や体験との出会いが店舗の中だけで完結するのではなく、その後の暮らしや過ごし方にもつながっていく。そんな価値を提案することで、中野で暮らす人、働く人の日々の「じぶん時間」を彩ってまいります。

■店舗コンセプト

中野に暮らす人の「じぶん時間」を彩る書店

当社では、店舗の商品を購入するだけの場所ではなく、新しい興味や価値観に出会い、その先の暮らしや時間につながっていく場所と捉えています。

有隣堂 アトレ中野店では、商品そのものの魅力に加え、商品や体験との出会いによって生まれる気づきや楽しさ、その後の時間までを含めた価値を提案します。

日常の中で気軽に立ち寄り、思いがけない出会いから新しい興味が生まれる。その小さなきっかけが、お客様一人ひとりの「じぶん時間」をより豊かなものにしていく店舗を目指してまいります。

売場構成や取扱商品、サービスなどの詳細については、決定次第あらためてお知らせいたします。

■店舗概要

- 店舗名：有隣堂 アトレ中野店
 - 所在地：東京都中野区中野4丁目9番26号 アトレ中野4階
 - 開業予定：2026年12月
 - 店舗面積：約127坪（約420㎡）
 - 取扱予定：書籍、雑貨、ワークショップ
- ※オープン日、営業時間、取扱商品・サービスなどの詳細については、決定次第お知らせいたします。
- ※掲載内容および店舗画像は現時点での計画・イメージであり、変更となる場合があります。

■「アトレ中野」とは

「アトレ中野」は、中野駅西側線路上空の南北通路整備および新たな橋上駅舎の建設に伴い誕生する駅ビルで、2026年12月9日（水）に開業予定です。

中野駅の新改札に直結し、館内には約70ショップが出店予定。施設コンセプトは、「Blend N（ブレンド・エヌ）ー何かを混ぜると新しいー」です。さまざまな人や要素が混ざり合うことで、中野の街に新しい価値を生み出すことを目指しています。

施設は地上5階建てで、延床面積約5,080坪（約16,800㎡）、店舗面積約2,210坪（約7,300㎡）。2階が新改札と直結し、4階には書店や大型雑貨店などが配置される予定です。

中野駅の新たな玄関口として、駅利用者の日常の利便性を高めるとともに、地域で暮らす人や働く人、街を訪れる人が行き交う新たなライフスタイル拠点となります。



<アトレ中野(新北ロベデストリアンデッキより)>
(出典：JR 東日本)

■株式会社有隣堂について

株式会社有隣堂は、1909年に横浜・伊勢佐木町で創業しました。書籍・雑誌・文具・雑貨等の販売をはじめ、法人向けの各種商品・サービスの提供、教育関連事業、出版事業など、幅広い事業を展開しています。

- 会社名：株式会社有隣堂
- 本社所在地：神奈川県横浜市中区伊勢佐木町1丁目4番地1
- 代表者：代表取締役 社長執行役員 松信健太郎
- 創業：1909年12月13日